

平成 26 年 11 月 4 日

各 位



「建設技術展 2014 近畿」に出展

平成 26 年 10 月 29 日（水）～30 日（木）に開催されました「建設技術展 2014 近畿」において、弊社出展ブースには多くのお客様に足をお運びいただきました。心より御礼申し上げます。

弊社出展ブースでは、交通技術分野に関する商品を中心に展示を行い、『可搬型交通量計測装置 (MOVTRA/モボトラ)』、『画像解析サービス』、『民間プローブデータ解析』について紹介を行いました。また、画像解析サービスを活用した『歩行者・自転車関連の調査・解析』についても分析事例を動画で紹介いたしました。

主 催 : 日刊建設工業新聞社 (一社) 近畿建設協会

開催日時 : 2014年10月29日(水)～2014年10月30日(木)

会 場 : マイドームおおさか (大阪市中央区本町橋 2-5)

弊社出展ブースで紹介した製品に関してのお問い合わせは下記のとおりです。
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 : [関東支社調査技術部] 03-6311-8451

[関西支社技術部] 06-4869-3365



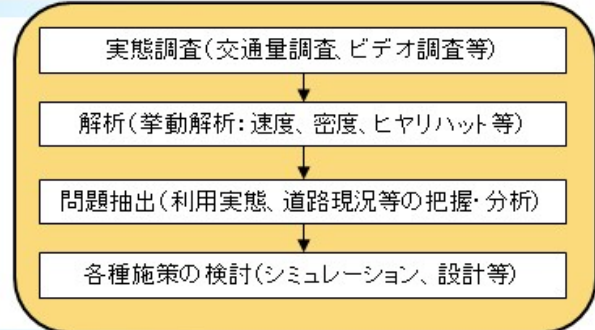
歩行者・自転車空間整備のための利用実態調査・解析

歩行者および自転車の安全・快適な空間整備のための調査、解析、整備手法検討をワンストップで実施

背景

- 自転車は広く市民に利用される重要な交通手段の一つです。近年は、自転車レーン等の整備や自転車関連事故の割合の高まりに伴い、安全・快適な空間整備が喫緊の課題となっています。
- エイテックでは、歩行者・自転車空間の整備に向けて、実態調査から、解析、整備手法検討までワンストップで実施します。

▼利用実態調査・解析のフロー



技術的特徴

- ①画像解析技術によるミクロな挙動解析 *東京大学生産研上條研究室にて開発された時空間MRF技術を活用
- ・実態調査により収集した現地の映像より、自動車、歩行者、自転車の動きを捕捉
 - ・交通量、速度、密度、すれ違い幅等のミクロな挙動を解析し、サービス水準を把握

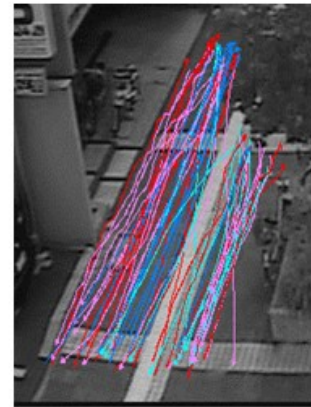
▼路肩からの高所ビデオでの調査



▼画像解析による歩行者、自転車の計測



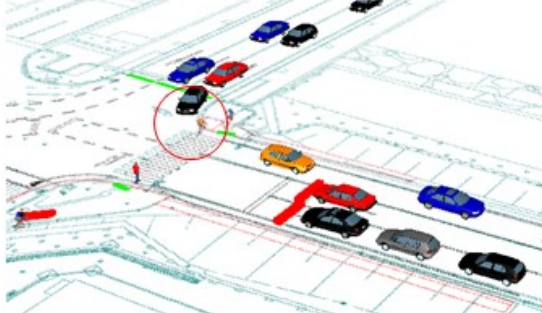
上:画像解析実施画面
右:歩行者、自転車の動き(軌跡)をデータ化し、様々な分析に利用



- ②交通シミュレーションによる施策効果検証 *交通シミュレーター VISSIM、VISWALKを利用

- ・調査・解析結果を基に、交通シミュレーターにより交通状況を再現
- ・現況モデルを用いて、各種施策の内容検討、施策効果評価等を実施。設計へ反映。

▼横断者の多い交差点での交差点処理の検討



▼歩行者・自転車の混在空間での歩道幅員の検討

